

ごあいさつ

ジョンソン・エンド・ジョンソンは1886年の創業以来、人々の健康を支えるべく、幅広い製品・サービスの提供に取り組んでまいりました。社会貢献活動においても、社会と人々がより健康であることを目指し、世界各地で様々な活動を行っています。

ジョンソン・エンド・ジョンソンには、企業活動を通じて「顧客」、「従業員」、「地域社会」および「株主」に対し果たすべき責任を定めた経営理念『我が信条 (Our Credo)』があります。起草以来60年以上にわたって『我が信条』はジョンソン・エンド・ジョンソンのありかたを示す指針でありつづけています。なかでも我々が生活し、働いている地域社会、さらには全世界の共同社会に対する貢献は、特に意義深いものとして、世界57ヶ国、200社以上のジョンソン・エンド・ジョンソングループ企業に受け継がれてきました。

日本における社会貢献活動は、社員が自発的に参加するジョンソン・エンド・ジョンソン社会貢献委員会により運営されています。業務の合間を縫って集まったメンバーが、自分たちの目線で社会と向き合い、必要とされている支援を届けるべく活動を行っています。私どもジョンソン・エンド・ジョンソンにとって、社会貢献は、一企業市民として、また社員一人一人にとっては地域社会の一員としてあるべき姿を示す、大切な活動であると受け止めています。これからも、事業を通して培った知識や経験を生かしながら、人々の健康とよりよい社会づくりのために努めてまいりたいと存じます。そして、この活動報告書を通して、ジョンソン・エンド・ジョンソン社会貢献委員会の取り組みについてご理解いただければ幸いです。

最後になりましたが、日ごろから温かいご理解、ご協力をいただいております皆様に、この場を借りて心よりお礼申し上げます。



ジョンソン・エンド・ジョンソン社会貢献委員会
委員長 大瀧 守彦

ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社 ビジョンケア カンパニー代表取締役